

平成30年度目標達成状況

No	項目	平成29年度		平成30年度		最終目標値	検証と今後の対応
		目標値	実績	目標値	実績		
1	福祉コミュニティエリアにおける居住者数(累計)	150人	45人	410人	204人	500人	平成29年5月に販売が開始された東側宅地の居住は進んでいるが、平成30年10月から販売が開始された西側宅地については、住宅建設による居住までは至らなかった。令和元年11月1日にエリア内にスーパーマーケットが出店したことにより、生活環境がさらに充実することから今後、宅地の販売が進むことが期待される。
2	市外からの移住者数(累計)	10人	12人	30人	12人	50人	西側宅地の住宅建設・居住が進まず、移住者数は増えなかったが、今後も、ふるさと帰帰支援センター(東京都)と連携を図るとともに、移住関連イベントに参加するなど、さらなるPRを行う。
3	施設運営に係る雇用人数(累計)	100人	135人	330人	187人	360人	介護人材不足の影響から介護施設の職員を十分に確保できなかったが、今後も、職員確保に引き続き努めるとともに、スーパーマーケットの従業員の雇用が見込まれるなど、雇用人数の増加が期待できる。
4	生涯活躍のまち形成による経済効果	55.56億円	57.94億円	15.87億円	18.46億円	—	商業施設の建設やインフラ整備などにより目標とする経済効果を生み出すことができた。令和元年度については、11月に出店したスーパーマーケットや各施設の運営による波及効果が見込まれる。
5	地域福祉の相談件数	—	—	36件	89件	—	多世代交流センターの地域福祉相談窓口の周知を強化したことにより、目標を上回る相談件数となった。今後も、PRを継続するほか、地域包括支援センターや医療・介護連携支援センターとの連携を図り、相談者へ適切な支援を行う。
6	ボランティア人数	50人	10人	100人	111人	250人	今年度のボランティアについては、多世代交流センターの図書コーナーの管理や交流イベントのサポートなど目標を上回る参加人数となった。今後も、募集チラシの配布をはじめ各種PRの強化を図る。

※シニアライフプランについては目標値の修正を調整中